

実験演習科目の前後で講義室を利用できる学生について

6月30日から開始される2Q期間において、遠隔で実施できない実験演習科目については、対面で実施することとなりました。一方で、できるだけ自宅もしくは下宿で受講していただき、皆さんの感染リスクを避けてもらおうと考えています。

これに伴い、以下の申請条件を満たす学生に限り、講義室の利用を認めることといたしました。講義室の利用は事前に申請する必要がありますので、以下の点に十分注意したうえで利用してください。

1. 申請条件について

- (1) 実験演習科目を受講する目的で入構しており、その前後の時限に同期型の授業を受講する必要がある、若しくは非同期型であろうとも必ずその時限を受講する必要がある、かつ自宅が遠方でどうしても大学で受講する必要がある学生

2. 申請について

- (1) 九工大メールにより、事前に情報工学部教務係までメールにて申請してください。メールには以下の項目を書いて送信してください。内容に不備があると、許可までに時間を要する場合がありますので、注意してください。

申請メール送信先：jho-kyoumu@jimu.kyutech.ac.jp

- ・メール件名は、「実験演習科目の受講による教室利用に関する申請」として下さい
- ・学生番号
- ・学年
- ・学科
- ・氏名
- ・実験演習科目名
- ・おおよその通学時間

3. 許可について

申請に対する可否の結果は、後日メールで回答します

4. 開放する教室、時間、注意点

- (1) 入構する際には、以下の感染拡大防止に努めてください

①講義室入室の際は、必ず手指消毒をしたうえで、マスクを着用してください。また、咳エチケットの徹底をお願いします

- ②三密を避けるために、講義室では着席が許可された机を必ず利用し、ソーシャルディスタンスを保ってください
- ③教室出入口のドア及び窓は換気目的の為に、開放したままでエアコンを利用してください
- ④窓を開けて換気を徹底するため、調整ができる服装で登校してください
- ⑤講義が終了したら、速やかに退室してください

(2) 教室の利用について

①開放する教室及び時間について

開放する教室	利用可能時間
1201 教室	1 限～5 限
1202 教室	
1203 教室	
1204 教室	
1301 教室	
1304 教室	
1305 教室	

②利用についての注意

- ・入構時に大学から返信があったメールを常に携帯してください
- ・遠隔授業受講中は、必ずイヤホンを使用してください。
- ・講義室内での飲食を認めます。ただし、ゴミは、必ず所定のゴミ箱へ廃棄してください

5. 問い合わせ先

利用について不明な点は、教務係までメールにて連絡してください

Mail : jho-kyoumu@jimu.kyutech.ac.jp